

校訓:「創造」「根気」「協力」

教育目標:「ゆたかにきずき あしたをになう ～心やさしく おおらかに～」



仙北市立神代中学校 学校報

No.53 令和4年11月14日(月)

せんぼく校生徒と交流



恒例になっている本校1年生と大曲支援学校せんぼく校のみなさんとの交流会が8日(火)に行われました。やや肌寒さを感じる天候でしたが、両校の生徒はボッチャで楽しく交流しました。対戦中には、「作戦タイム」が設定されていて、難しい局面ではみんなで協議して方針を決めていました。同じ仙北市の仲間です。このあともいろいろな機会に顔を合わせることがあると思います。みんなで協力して仙北市を盛り上げてくれればと考えたひとときでした。



女子スラックス サンプル届く

すでにお知らせしておりますが、この冬から採用する女子スラックスのサンプルが届きました。12月のPTAで披露いたします。今後は、JAと注文等の日程を詰めてまいります。※冬用スラックスはツーパターンあり選択していただきます。

企業説明会実施

10日(木)、仙北地域振興局等の主催の下、企業説明会を実施しました。当日は、振興局局長様にもお出でいただき、説明会の様子をご覧いただいたとともに、最後には生徒に対してあいさつをいただきました。

した。

会では、はじめに、AIを使って最先端の仕事をしているバイオミーCEOの方から講話をいただきました。自分の興味関心のあった分野についてとことん突き詰めていって今の仕事にたどり着いたこと、自分から行動を起こすこと、これからの社会は海外の人と仕事をする機会が格段に増えるから英語は必須であること、プログラミングするためには数学を理解すること、海外の人とコミュニケーションをとるために相手方の国の文化や歴史を知っておくために社会を学ぶこと等、今学習していることが将来どうつながっていくのかについても教えていただきました。



企業説明会では、各企業の掲げるスローガンに感動しました。「明るい未来をつくる」「社員みんなが幸せになる」「夢に向かってチャレンジ」「世界的な課題にチャレンジ」「未来の社会をワクワクさせる」「明日に続く道をつくる」「思い出を一緒につくっていく」「この仕事で社会に貢献するんだ」「何事にも挑戦・たくさん失敗する・そこから次がうまれる」「他ではできない仕事でトップシェアをめざす」など、参加した全ての企業が自分たちの仕事に誇りをもち、社会への貢献を念頭に、精一杯、そして楽しく仕事をしている様子がうかがえました。

最後に、生徒が感想を述べました。地元で頑張っている企業を目の当たりにし、これまで考えていたことを見つめ直す機会になったこと、自分の将来について真剣に考えていきたいこと等の感想がありました。生徒にとってこの説明会は、改めて自分の将来について深く考える機会となったようです。